

No.	部局名	担当課	事業名	協働形態	事業の相手方	事業概要	協働による事業の効果	R4決算 (見込み額)
1	市民生活部	人権男女共同 参画室	啓発広報費(うちながさき女性・団体ネットワークにかかる部分)	共催	ながさき女性・団体ネットワーク	長崎市内の女性団体等で組織する「ながさき女性・団体ネットワーク」の会員及び市民に対して、男女共同参画に関する意識啓発のための講演会を実施。	ネットワークの会議等に市も参加し、市内の女性団体等との男女共同参画推進に向けた情報の共有が図られた。	5
2	市民生活部	人権男女共同 参画室 生涯学習課	長崎市人権問題講演会	共催	長崎市PTA連合会	市民への人権教育・啓発の取り組みとして、市民の人権意識の高揚と人権問題に対する正しい理解を深めるために講演会を実施している。なお、長崎市、長崎市教育委員会及び長崎市PTA連合会の三者による主催事業として実施している。	人権啓発の視点のみならず、学校や地域における人権教育の視点からも幅広い対象者に向けて実施しており、一定数の参加がなされている。	424
3	市民生活部	文化振興課	長崎国際音楽フェスティバル	共催	一般社団法人長崎国際音楽交流協会	国内及びアジア地域の高校吹奏楽部を長崎に招き、演奏技術の向上を図るとともに、国際理解を深めるきっかけとするための音楽祭を開催。(新型コロナウイルス感染拡大防止のため、海外校は演奏を収録した動画での参加となった。)	本市の芸術文化の振興のみならず、国際交流の推進、平和の発信など、本市施策の推進に寄与する。	0
4	市民生活部	スポーツ振興課	市民体育・レクリエーション祭開催	共催	公益財団法人長崎市スポーツ協会 長崎市レクリエーション協議会 一般社団法人長崎県障害者スポーツ協会	市民総参加のスポーツの祭典として、競技スポーツ(陸上競技ほか38種目)やレクリエーション種目を実施。	円滑な運営による行事の成功に加え、参加者からの意見を採り入れることで様々な分野における改善にも成功している。	4295
5	市民生活部	スポーツ振興課	長崎新春駅伝開催	共催	公益財団法人長崎市スポーツ協会	市民の健康づくりを目的とし、市スポーツ協会と共催により、長崎新春駅伝大会(一般、高校、中学、小学生の部)を実施。	本市や各加盟団体との連絡・協力体制が確立されており、実施予定の競技における準備から運営までを適切に実施することができた。	157
6	市民生活部	消費者センター	長崎市暮らしの講座 夏休み 子ども消費者教室『SDGs★IH クッキング』	共催	九州電力(株)長崎営業所	子どもたちに体験実習を通して賢い消費者としての第一歩を踏み出してもらうことを目的とし、専門の資格を持つ講師による「SDGs★IHクッキング」を協働で開催。	必要な設備がそろった会場の提供や、専門の講師による対応など、この事業については市単独での実施は大変困難。協働することで実施が可能となり、結果参加者にも大変ご好評をいただいた。	1
7	市民生活部	消費者センター	長崎市暮らしの講座 夏休み 子ども消費者教室『電気を作ってみよう』	共催	九電産業(株)	子どもたちに体験実習を通して賢い消費者としての第一歩を踏み出してもらうことを目的とし、専門知識を持つ講師による「電気を作ってみよう」を協働で開催。	電気に関する実験道具の手配や専門的な知識を持つ講師による対応など、この事業については市単独での実施は大変困難。協働することで実施が可能となり、結果参加者にも大変ご好評をいただいた。	2
8	市民生活部	消費者センター	暮らしの講座「賃貸トラブル防止セミナー」	共催	長崎県宅地建物取引業協会	引越しシーズンを前に、専門家による賃貸物件の契約トラブルなどに関する講座を開催する。また、講演会終了後、個別相談会を実施する。	運営や市民への告知、また、経費の面においても、単独開催よりも効果的かつ効率的に開催できた。	0
9	市民生活部	消費者センター	住宅無料相談会	共催	長崎県住宅リフォーム推進協議会 一般社団法人 長崎県建築士会	毎月第2土曜日に、消費者センター内会議室において、長崎県受託リフォーム推進協議会が派遣する一級・二級建築士や宅地建物取引士、土地家屋調査士など、建築に携わる女性が住宅建築やリフォームについて市民からの相談に応じる。	住宅の専門家が無料で相談に応じることは、市単独開催では困難。協働することで実施が可能となり、住まいについての市民の悩みについて、より具体的に対応できるようになった。	0

No.	部局名	担当課	事業名	協働形態	事業の相手方	事業概要	協働による事業の効果	R4決算 (見込み額)
10	市民健康部	地域保健課	自死遺族分かち合いの会	共催	特定非営利活動法人自死遺族支援ネットワーク	大切な方を自死(自殺)で亡くされた方を支援するために分かち合いの会を開催。	遺族同士の出会いの場を提供し、互いに語り合うことを通して、悲嘆や苦しみを分かち合い、精神的安定を図ることで、遺族の自殺を防止することにつながった。	0
11	市民健康部	健康づくり課	歯科口腔保健計画推進事業「歯っぴいスマイルフェスティバル」	共催	一般社団法人長崎市歯科医師会	全国的に展開される「歯と口の健康週間」(6月4日～10日)に一般社団法人長崎市歯科医師会が中心となって実施しているイベントに対し、共催団体として負担金を支出する。これは、市民への口腔衛生思想を普及、啓発するとともに、歯科関係者と市民との交流の場を設けることにより、市民の健康の保持増進を図っている。	歯科に関連する団体が協力し、参加者が楽しく学べるように工夫したイベントを開催したことで、市民に対し口腔衛生思想を普及・啓発することができた。 【H28年度参加者】2,300人 【H29年度参加者】2,400人 【H30年度参加者】2,100人 【R元年度参加者】2,500人 【R2年度】新型コロナウイルス感染症の影響により中止 【R3年度】新型コロナウイルス感染症の影響により中止 【R4年度】実施パネル展示の為参加者数未把握	30
12	市民健康部	健康づくり課	元気がいちばんたい！健康まつり	共催	長崎市医師会 長崎市臨床内科医会 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科、 長崎市薬剤師会、 長崎県栄養士会長崎支部、 長崎県理学療法士協会、 長崎大学医学部保健学科、 世界禁煙デーinながさき実行委員会、 長崎市食生活改善推進協議会、 長崎県健康事業団、 ラジオ体操元気塾、 NPO法人ピンクリボンながさき	地域における保健医療・職域等の健康づくり団体との協働により、市民を対象に、がんをはじめとする生活習慣病の予防と重症化防止のための健康づくりについて、普及啓発を行い生活習慣の見直しと自主的な健康づくりに対する意識向上を図る。生活習慣・健康チェック、がん検診・特定健診の受診勧奨、がん検診の実施、たばこについての啓発・禁煙相談など、各種健康ブースの設置。	地域における保健医療・職域等の健康づくり団体との協働により、市民を対象に生活習慣病の予防と重症化防止のための健康づくりについての普及啓発、生活習慣の見直しと検診(健診)受診を含めた、自主的な健康づくりに対する意識向上について、各団体の力を借りて健康づくりの輪を広げている。 【R元年度】:各健康づくりコーナーの来場者数:1,567人 協働した団体数:17団体 【R2年度】新型コロナウイルス感染症の影響により中止 【R3年度】新型コロナウイルス感染症の影響により中止 【R4年度】各健康づくりコーナーの来場者数:643人 協働した団体数:12団体	101
13	市民健康部	動物愛護管理センター	動物愛護フェスタ	共催	公益社団法人長崎県獣医師会 長崎支部	毎年9月20日から9月26日までの動物愛護週間行事として、例年、長崎県、長崎市、公益社団法人長崎県獣医師会長崎支部の主催、市内の動物愛護団体の参加協力、報道機関による後援、報道機関のうち1社のアナウンサーによる司会進行協力により、動物愛護思想の普及及び啓発を図るため、動物愛護週間期間中に動物愛護フェスタを開催。また、例年、市内の小学校にチラシやポスターの配布を行い動物愛護に関する普及啓発活動を行っている。 令和4年度は9月25日に出島ワーフ横三角広場にて、ながさき動物愛護フェスタを開催した。長崎Life of Animal、一般社団法人長崎ねこの会、長崎の町ねこ調査隊塾の参加協力のもと、保護犬・保護猫の譲渡会、チャリティーフリーマーケット、宝さがし、消しゴムスタンプを押したオリジナルはがき作成や、啓発資料等の展示等を行った。	動物愛護及び管理に関する関係機関及び動物愛護団体等との協働によりイベントを開催。 マスコミの報道等による相乗効果で、動物愛護に関する市民の意識向上が図られている。	72
14	市民健康部	動物愛護管理センター	狂犬病予防集合注射	共催	公益社団法人長崎県獣医師会	狂犬病予防法に規定する狂犬病予防注射について、市内62か所の注射会場を設け、獣医師と共に巡回し、集合注射を実施する。	県獣医師会との協働により、注射会場で予防注射と注射済票の交付が同時に受けられるため、遠くの動物病院へ飼い犬を連れて行く負担が減り、法定義務である狂犬病予防注射の接種率の維持に寄与している。	2935

No.	部局名	担当課	事業名	協働形態	事業の相手方	事業概要	協働による事業の効果	R4決算 (見込み額)
15	こども部	子育てサポート課	地域親子のふれあい支援事業	共催	長崎市民生委員児童委員協議会 地域の保育所	市内の公民館・ふれあいセンター等を会場に、未就学児とその保護者を対象とした「お遊び教室」を開催し、親子遊びや保護者同士の交流を促すとともに、保護者の育児負担の軽減を図る。	保育士だけでなく、地域の民生委員・児童委員等子育て経験豊富な方々が参加することで、保護者の育児負担の軽減を図ることができた。	5693
16	環境部	環境政策課	親子で省エネ実験・施設見学会	共催	九州電力株式会社長崎営業所	九州電力株式会社長崎営業所と共同で、小学生及びその保護者を対象にエネルギーや省エネに関する学習会を開催九州電力株式会社長崎営業所による座学・実験等長崎市が環境施設見学	電気や省エネについて専門的な知識を有する九州電力株式会社長崎営業所と共同して講座を開くことにより、参加者の環境問題に対する理解の向上や意識の醸成をより効果的に図ることができる。	11
17	商工部	産業雇用政策課、廃棄物対策課	フードドライブ	共催	メットライフ生命保険株式会社	家庭などで食べきれずに余っている食品や食材を集めて、必要とする人々に無償で提供する社会福祉活動。	フードロスの削減やSDGsに対する意識の向上につながっている。	0
18	商工部	商工振興課	市設中央小売市場の活性化に向けた実証事業(つきまち横丁)	共催	長崎文化放送、長崎県、長崎つきまち(株)、Fデザイン長崎(株)、長崎都市経営戦略推進会議、NAIGAICREWなど	中央小売市場の空き区画の利活用のため、長崎文化放送(株)が行っている「長崎横丁プロジェクト」と連携して実証事業(つきまち横丁)を行い、常設での店舗出店の可能性を検討するもの。	常設化が実現すれば、民間のノウハウを活用して、中央小売市場の活性化、ひいては築町全体の活性化につながる。	0
19	水産農林部	水産農林政策課	長崎「食」の晩餐会	共催	NPO法人 長崎の食文化を推進する会	長崎ならではの食材の活用及びPR並びに新たな食文化の創造を目的として、NPO法人長崎の食文化を推進する会と連携し、季節の旬の食材を使用したフランス料理を市民に親しんでいただく「長崎『食』の晩餐会」を実施する。 《使用する食材》 【9月】「長崎和牛・出島ばらいろ」 【11月】「長崎和牛・出島ばらいろ」	NPOと連携し、市民や観光客に長崎ならではの食材の魅力を伝えることができた。	100
20	水産農林部	水産農林政策課	「食卓の日」料理教室	共催	西部ガスショールームヒナタ長崎	毎月19日の「食卓の日」に、食卓を囲んだ家族コミュニケーションの場の創出と地産地消の推進を図るため、西部ガス長崎ショールームヒナタ長崎において、長崎産の旬の食材などを使った料理教室を開催する。	旬の食材や長崎ならではの食材を使った料理教室を開催することで、「食卓の日」や、地産地消のPRができた。	68
21	水産農林部	水産農林政策課	鯨のまち長崎PR事業	共催	長崎くじら食文化を守る会 一般財団法人日本鯨類研究所	長崎に古くからある「鯨食文化」を次の世代へ継承することを目的に、長崎くじら食文化を守る会と連携して、「親子で学ぶ！くじら食文化教室」を実施した。 【実施日】 「親子で学ぶくじら食文化教室」: 令和4年8月20日(土)	長崎くじら食文化を守る会と連携し、子ども及び親子向けのイベントを行うことで、広く鯨食文化の継承を行った。	162
22	水産農林部	水産振興課	旬の魚イベント拡大支援費	共催	各漁協	市内各地の直売所・朝市等で開催される旬の魚をメインとした直売イベントや、地元の料理店で旬の魚の料理メニューを一定期間提供する旬の魚料理フェア、海の体験イベントの開催を支援することで長崎の魚の認知度向上及び消費拡大、魚価の安定、地域の活性化を図る。	イベントの広報にかかる費用を助成することで、イベントの周知が図られ、長崎の魚の知名度向上、消費拡大につながっている。	399

No.	部局名	担当課	事業名	協働形態	事業の相手方	事業概要	協働による事業の効果	R4決算 (見込み額)
23	中央総合事務所	茂木地域センター	茂木クリーン作戦	共催	茂木愛創会	茂木に住んでいる人、働いている人の仲間づくりと茂木を美しくきれいなまちにすることを目的に清掃活動を行う。地域で働いている人や住民に呼びかけ、清掃活動を開始し、団体を立ち上げたもの。	・地域団体や地域住民の親睦と融和が図られた。 ・住民参加による郷土愛の醸成が高まった。 ・ゴミが減り、草刈りが適正に行われることにより環境美化が図られた。	0
24	南総合事務所	南総合事務所地域福祉課	第10回ツール・ド・ちゃんぼん in長崎のもぎき恐竜パーク	共催	ツール・ド・ちゃんぼん実行委員会	R3年までは伊王島を発着としていたが、R4年からは恐竜パークを発着とし、新たに100kmを超えるコースも加えた4つのコースを設け、約600名の参加者を迎えて野母崎、三和、深堀、香焼、伊王島、土井首の南部地域を自転車で周遊する。休憩場所であるエイドステーションでは、県内の特産品をご賞味いただき、地域の風景を楽しみながら、自然あふれる南部地域の魅力を伝え、多くの参加者を誘致することで、地域の活性化を促す。	地域の団体などもエイドステーションの運営など協力をいただくなど、多くのボランティアスタッフが協力し無事に大会を運営できた。また、美しい海を望むコースをサイクリングすることで、参加者に南部地域の魅力を伝え、地域の活性化に寄与することができた。	0
25	消防局	予防課	市民防火のつどい・婦人防火クラブ長崎地区大会	共催	長崎市婦人防火クラブ連絡協議会	毎年11月頃、消防局や長崎市婦人防火クラブ連絡協議会などの共催により、婦人防火クラブ員をはじめ、幼年消防クラブや自主防災組織員など約1,000名が一堂に会し開催している。安全功労者総務大臣表彰の伝達や永年にわたり各地区の婦人防火クラブ会長として御活躍された方々への表彰を行うとともに、部外講師を招いての講演会や幼年消防クラブ員、婦人防火クラブ員が披露するアトラクションなどを実施している。	婦人防火クラブ員や地域で防火防災に携わる方など約1,000名が参加し、防火意識の啓発と会員相互の親睦を図ることができる。 本防火のつどいを開催することにより、各クラブ員の自主性と連帯意識の向上につながり、ひいては「自分達のまちは自分達で守る」という積極的な防火防災活動につながっている。	149
26	学校教育部	学校教育課	こども国際会議	共催	ライデン市ライデン日蘭協会	長崎市とライデン市をオンラインで結び、長崎市立小学校とライデン市の小学生で環境問題についての意見交換を行う。本事業をライデン市と共催するにあたり、ライデン日蘭協会が仲介することで円滑な事業推進を行う。	自ら進んで外国人と交流しようとする国際感覚豊かな子どもの育成及び環境について世界的視野をもって深く考えるきっかけをつくる。	2359
27	選挙管理委員会事務局	選挙管理委員会事務局	明るい選挙推進事業～グラウンド・ゴルフ／ペタンク大会	共催	長崎市老人クラブ連合会	明るい選挙の推進と政治意識の高揚を図るため長崎市老人クラブ連合会などと共同で開催。	市内全域の各老人クラブの会員達がスポーツを通じて交流を深め、さらには大会を通じて選挙への投票呼びかけを行うことで、健康増進と投票率向上の効果が期待できる。	55
28	上下水道局	上下水道局総務課	給水スポットPRイベント 幼稚園児向け出前講座(オリジナルマイボトル制作)	共催	(株)V・ファーレン長崎 (株)長崎ヴェルカ	令和5年2月7日にマイボトル運動の推進及び市役所新庁舎に設置した給水スポットのPRイベントとして、幼稚園児向け出前講座(オリジナルマイボトル制作)を実施。	マスコットキャラクターが園児と一緒にマイボトルを製作、給水体験を通して幼稚園児に水道事業に親しみを持っていただき、メディアの取材や企業側の媒体(YouTube)を通してマイボトル運動の推進及び給水スポットのPRにつながった。	0
				件数				28
				事業費総計				17,018